

## アクションプラン 検証シート (2021 年度実績)

項目番号 2-(1)-(ア)	具体的な 取組	認知症サポーターになろう！	担当課	地域支えあい課
まちづくりのテーマ及び項目 2 みんなで支え合うまちづくり (1) 認知症の人やその疑いがある人の増加に伴う対応				
事業目的・内容 認知症に関する正しい知識を有し、認知症の人やその家族のよき理解者となる認知症サポーターを増やし、認知症の人やその家族が安心して暮らすことのできる地域づくりを進めるため、平成 18 年度から、区民や地域団体・事業所等を対象とし、地域住民の要請等に基づき、地域包括支援センター等が企画して、認知症サポーター養成講座を開催している。 これに加え、東区では、若い世代から認知症を知り理解を深めることが重要であるため、小中高等学校の児童生徒や大学生を対象とした講座を年 1 回、各学校において開催している。				
○課題と対応 認知症の人やその疑いがある人の増加が見込まれるため、認知症の人とその家族を地域で支える仕組みを作る。				
○指標 認知症サポーター養成講座の実施校数			○目標値の考え方 2019 年度の実績として小学校 1 校、私学の中高一貫校 1 校が未実施のため、2020 年度までに小中高大全ての学校での実施を目標とする。その後も全ての小中高大の学校での実施を継続するとともに、特別支援校等の実施を検討する。	
○目標値と進捗状況				
	2020 実績	2021		
		目標値	実績	進捗率
年度毎の 目標値	9 校 小学校 2/12 中学校 4/6 高等学校 2/5 大学 1/2	25 校 小学校 12/12 中学校 6/6 高等学校 5/5 大学 2/2	12 校 小学校 5/12 中学校 5/6 高等学校 0/5 大学 2/2	48%
○2021 年度の実績内容等				
区分	実施校			
小学校	牛田新町小学校、矢賀小学校、戸坂小学校、尾長小学校、戸坂城山小学校			
中学校	早稲田中学校、二葉中学校、牛田中学校、戸坂中学校、温品中学校			
高等学校	—			
大学	広島女学院大学、比治山大学			
新型コロナウイルス感染症対策を行った上で実施した。 学校以外でも、8月に東区地域女性団体連合会と共催で講座を開催した。				
○2022 年度の目標値と取組方針等				
目標値	取組方針等			
25 校 小学校 12/12、中学校 6/6 高等学校 5/5、大学 2/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら、各小中高等学校及び大学の実状に応じた開催方法を検討する。</li> </ul>			
○取組上の課題等 新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて、開催に向けた協議を行う。				
○備考				

## アクションプラン 検証シート（2021 年度実績）

項目番号 2-(1)-(イ)	具体的 な取組	認知症支えあいカフェを広めよう！	担当課	地域支えあい課															
まちづくりのテーマ及び項目 2 みんなで支え合うまちづくり (1) 認知症の人やその疑いがある人の増加に伴う対応																			
事業目的・内容 認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活できるよう、平成26年度より認知症の人とその家族、地域団体、医師・社会福祉士・保健師等が、概ね月1回程度、地域の集会所や病院などで気軽に集い交流を図る認知症支えあいカフェを開催している。専門職による相談・助言により、地域で認知症の人とその家族を支える体制づくりを進める。																			
○課題と対応 認知症の人やその疑いがある人の増加が見込まれるため、認知症の人とその家族を地域で支える仕組みを作る。																			
○指標 認知症支えあいカフェの設置地区数			○目標値の考え方 2019年度実績が8地区社協エリアであったため、2020年度目標を9地区とし、2024年度までに全地区設置とする。																
○目標値と進捗状況																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">2020 実績</th> <th colspan="3">2021</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>進捗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度毎の 目標値</td> <td>10/13 地区</td> <td>10/13 地区</td> <td>10/13 地区</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	2020 実績	2021			目標値	実績	進捗率	年度毎の 目標値	10/13 地区	10/13 地区	10/13 地区	100%		
年度	2020 実績	2021																	
		目標値	実績	進捗率															
年度毎の 目標値	10/13 地区	10/13 地区	10/13 地区	100%															
<table border="1" style="width: 80%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center; font-size: small;">実績進捗率算出（積み上げ式）※2019 実績値</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">8 ※</td> <td style="text-align: center;">=</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">8 ※</td> <td style="text-align: center;">=</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table>					実績進捗率算出（積み上げ式）※2019 実績値					10	-	8 ※	=	2	10	-	8 ※	=	2
実績進捗率算出（積み上げ式）※2019 実績値																			
10	-	8 ※	=	2															
10	-	8 ※	=	2															
○2021 年度の取組内容等 2020年度に立ち上げ支援を行った間所支えあいカフェが、7月に開設した。また、「温品きんさいカフェ」の会場である保育園の耐震工事中に場所を提供していた個人宅において、3月に「旭が丘カフェ」が開設した。 未設置3地区（矢賀・中山・牛田）に働き掛けを行った結果、中山地区で設置の動きが出てきている。  ※（参考）地区別の設置状況は次ページに記載																			
○2022 年度の目標値と取組方針等																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">目標値</th> <th>取組方針等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">11/13 地区</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き地域に協力依頼し、未設置地区への働き掛けを行う。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて、休止したカフェの再開に向けた支援を行う。</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>					目標値	取組方針等	11/13 地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き地域に協力依頼し、未設置地区への働き掛けを行う。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて、休止したカフェの再開に向けた支援を行う。</li> </ul>											
目標値	取組方針等																		
11/13 地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き地域に協力依頼し、未設置地区への働き掛けを行う。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて、休止したカフェの再開に向けた支援を行う。</li> </ul>																		
○取組上の課題等 施設や病院等を会場としているカフェでは、新型コロナウイルスの感染症の影響で会場が使用できない状況がある。関係者で協議を行い、可能な範囲で会場やスタッフの調整を図る等の工夫を行うことで、安全に再開ができるよう支援していく。																			
○備考																			

○ 地区別の設置状況

地区	カフェ名称	実施主体	会場	開始時期
福田	ふくだオレンジカフェ	社会福祉法人 広島常光福祉会 居宅介護支援事業所ふくだの里	福田公民館	2016年10月
馬木	もみじカフェ馬木	馬木住民	メープル馬木1階地 域交流スペース	2019年9月
上温品	認知症カフェぬくぬく	医療法人たかまさ会 山崎病院	山崎病院屋上庭園	2015年5月
温品	温品きんさいカフェ	温品学区社会福祉協議会 有限会社リラックス 認知症サポーターステップアップ 講座修了者	世代間交流施設りら っくす保育園	2020年10月
	【2021年度新規】 間所支えあいカフェ	温品学区社会福祉協議会、広島 銀行(共催) 認知症サポーター養成講座修了 者(認知症サポーターステップア ップ講座修了者含む)	フォレオ広島東店広 島銀行温品支店セミ ナールーム	<u>2021年7月</u>
	【2021年度新規】 旭が丘カフェ	温品学区社会福祉協議会 認知症サポーター養成講座修了 者(認知症サポーターステップア ップ講座修了者含む)	民家	<u>2022年3月</u>
尾長	オレンジカフェ ハッピー ミルク	医療法人社団 ひろまさ会 谷本クリニック併設ミルクケア	ミルクケア1階	2016年4月
	認知症ケア&予防ハート ホーム CAFE	広島主城教会	広島主城教会	2020年2月
早稲田	みち草カフェ	早稲田学区社会福祉協議会	早稲田集会所1階	2020年4月
戸坂	さくらカフェ	戸坂学区社会福祉協議会	桜ヶ丘市営住宅5号 棟1階さくらサロン	2016年11月
	太田川カフェゆう	太田川病院 認知症支援チーム	太田川病院内	2017年10月
戸坂城山	南2丁目にこここカフェ	戸坂城山社会福祉協議会 広島第一病院	広島第一病院地域交 流スペース	2019年7月
東浄	認知症カフェ よりみち	東浄学区社会福祉協議会	民家	2017年7月
牛田新町	牛田新町ローズカフェ	介護老人保健施設牛田バラ苑	牛田新町集会所1階	2018年6月

## アクションプラン 検証シート（2021 年度実績）

項目番号 2-(2)	具体的 な取組	いきいき百歳体操に取り組みよう！	担当課	地域支えあい課															
まちづくりのテーマ及び項目 2 みんなで支え合うまちづくり (2) 高齢者の健康づくり、介護予防の推進																			
事業目的・内容 誰もが介護予防に取り組むことのできる地域づくりを進めるため、高齢者が気軽に通える身近な地域の集会所等で、いきいき百歳体操等を行う「介護予防拠点」を平成 29 年度から整備している。																			
○課題と対応 介護を要する高齢者の増加が見込まれるため、地域団体等と協力して介護予防拠点を増やし、自ら健康づくりに取り組む高齢者を増やす。																			
○指標 拠点数と参加者数			○目標値の考え方 広島市高齢者施策推進プランの目標値の考え方（2025 年度までに高齢者の 1 割が参加）を踏まえ、2025 年度の東区の高齢者人口約 31,000 人のうち、1 割の 3,100 人の参加を目標とし、拠点数については、1 拠点あたりの参加者数を 20 人として設定している。 なお、2026 年度以降については、次期プランに併せて作成する。																
○目標値と進捗状況																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">2020 実績</th> <th colspan="3">2021</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>進捗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度毎の 目標値</td> <td>2,276 人 (97 拠点)</td> <td>2,204 人 (110 拠点)</td> <td>2,337 人 (99 拠点)</td> <td>126%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	2020 実績	2021			目標値	実績	進捗率	年度毎の 目標値	2,276 人 (97 拠点)	2,204 人 (110 拠点)	2,337 人 (99 拠点)	126%		
年度	2020 実績	2021																	
		目標値	実績	進捗率															
年度毎の 目標値	2,276 人 (97 拠点)	2,204 人 (110 拠点)	2,337 人 (99 拠点)	126%															
<table border="1" style="width: 60%; margin: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center; font-size: small;">進捗率算出（積み上げ式）※2019 実績値</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2,337</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">1,685 ※</td> <td style="text-align: center;">=</td> <td style="text-align: center;">652</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2,204</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">1,685 ※</td> <td style="text-align: center;">=</td> <td style="text-align: center;">519</td> </tr> </table>					進捗率算出（積み上げ式）※2019 実績値					2,337	-	1,685 ※	=	652	2,204	-	1,685 ※	=	519
進捗率算出（積み上げ式）※2019 実績値																			
2,337	-	1,685 ※	=	652															
2,204	-	1,685 ※	=	519															
○2021 年度の取組内容等 新規拠点として、中山地区で 1 か所（4 月）、戸坂地区（10 月）で 1 か所が開設した。 既存の拠点では、コロナ禍において 1 回当たりの参加者数を減らすため、2 グループに分けて実施する等の工夫をしながら活動を再開した（緊急事態宣言等の期間は全拠点の活動休止）。 各地域包括支援センターでは、グラウンドゴルフやラジオ体操など屋外での活動について情報収集を行うとともに、自宅でもできる体操の推奨、ウォーキングの実施、活動再開に向けた支援（協議）など、工夫して介護予防に取り組んだ。																			
○2022 年度の目標値と取組方針等																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">目標値</th> <th>取組方針等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,428 人 (121 拠点)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症対策を行った上で、継続して活動できるよう、地域包括支援センターと連携して支援していく。</li> <li>・いきいき百歳体操の活動に併せて、多様な介護予防事業につながる取組を支援する。また、地域の良い取組を他の地区へ紹介することで、好事例の横展開を図っていく。</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>					目標値	取組方針等	2,428 人 (121 拠点)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症対策を行った上で、継続して活動できるよう、地域包括支援センターと連携して支援していく。</li> <li>・いきいき百歳体操の活動に併せて、多様な介護予防事業につながる取組を支援する。また、地域の良い取組を他の地区へ紹介することで、好事例の横展開を図っていく。</li> </ul>											
目標値	取組方針等																		
2,428 人 (121 拠点)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症対策を行った上で、継続して活動できるよう、地域包括支援センターと連携して支援していく。</li> <li>・いきいき百歳体操の活動に併せて、多様な介護予防事業につながる取組を支援する。また、地域の良い取組を他の地区へ紹介することで、好事例の横展開を図っていく。</li> </ul>																		
○取組上の課題等 新型コロナウイルス感染症拡大予防のために活動自粛していた高齢者にうつ傾向・フレイル（疾病や加齢に伴う心身機能の低下）の兆候が見られるため、虚弱高齢者を早期に発見し、適切に支援に繋ぐ必要がある。今後は、高齢者の介護予防の活動として、屋内でのいきいき百歳体操だけでなく、屋外でのウォーキング等の多様な取組を支援していく。																			
○備考																			

## アクションプラン 検証シート（2021 年度実績）

項目番号 2-③	具体的な取組	地域子育てオープンスペースの参加者を増やそう！	担当課	地域支えあい課													
まちづくりのテーマ及び項目 2 みんなで支え合うまちづくり (3) 地域ぐるみの子育て支援																	
事業目的・内容 子育て中の親子が地域で孤立しないよう、子育て支援ボランティアや民生委員児童委員が中心となり、月に1回程度、公民館や集会所等で子育て親子が気軽に集い交流できる地域子育てオープンスペースを開催している。																	
○課題と対応 子育て中の親子が利用しやすいよう、地域団体と連携し、子育てオープンスペースの実施回数や実施箇所数を増やすとともに、多世代交流など多様な実施内容を取り入れ、参加者数を増やす。																	
○指標 地域の子育てオープンスペースの参加者数			○目標値の考え方 2018年度の参加者が2,712人(16か所)であったため、2020年度目標を2,900人とし、毎年度50人増やすこととする。														
○目標値と進捗状況																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">2020 実績</th> <th colspan="3">2021</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>進捗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度毎の 目標値</td> <td>450人</td> <td>2,950人</td> <td>708人</td> <td>24%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	2020 実績	2021			目標値	実績	進捗率	年度毎の 目標値	450人	2,950人	708人	24%
年度	2020 実績	2021															
		目標値	実績	進捗率													
年度毎の 目標値	450人	2,950人	708人	24%													
○2021年度の取組内容等 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、休止となった期間があったが、60回開催し、708人が参加した。 常設オープンスペースは、コロナ禍においても臨床心理士や歯科衛生士等による育児講座や子育て中の親同士が交流できる「オンラインおしゃべり広場」を月3回実施し(38回開催)、320人が参加した。 11月に開催した「子育て支援者連絡会」において、牛田・早稲田学区で週1回開催しているウォーキング活動「早稲田神社まで歩こう！」に、子育て親子も参加していることを紹介した結果、11月～3月の期間1回当たり2.5組(延べ20組)の親子の参加があった。																	
○2022年度の目標値と取組方針等																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">目標値</th> <th>取組方針等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">3,000人</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援者を対象とした子育て支援者連絡会を開催し、地域の子育て支援者の参加者を増やすため、新型コロナウイルス感染症対策を行った上で安心して開催できるよう支援する。</li> <li>・地域団体が主催するウォーキング活動に子育て中の親子が参加できるよう調整し、子育て中の親子が安全に交流できる場の拡充を図る。</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>					目標値	取組方針等	3,000人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援者を対象とした子育て支援者連絡会を開催し、地域の子育て支援者の参加者を増やすため、新型コロナウイルス感染症対策を行った上で安心して開催できるよう支援する。</li> <li>・地域団体が主催するウォーキング活動に子育て中の親子が参加できるよう調整し、子育て中の親子が安全に交流できる場の拡充を図る。</li> </ul>									
目標値	取組方針等																
3,000人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援者を対象とした子育て支援者連絡会を開催し、地域の子育て支援者の参加者を増やすため、新型コロナウイルス感染症対策を行った上で安心して開催できるよう支援する。</li> <li>・地域団体が主催するウォーキング活動に子育て中の親子が参加できるよう調整し、子育て中の親子が安全に交流できる場の拡充を図る。</li> </ul>																
○取組上の課題等 子育てオープンスペースは、新型コロナウイルス感染症の感染状況により中止せざるを得ない状況にある。コロナ禍でも実施可能な「オンラインおしゃべり広場」は継続実施し、保育アドバイザーによる入園準備や食生活推進リーダーによるお弁当講座等、他区で好評であった内容を参考に充実を図るとともに、ホームページ・Facebook等での発信についても検討する。																	
○備考																	



## アクションプラン 検証シート (2021 年度実績)

項目番号 2-(4)-(ア)	具体的な取組	「東区地域支えあいリスト」の掲載件数を増やそう！	担当課	地域支えあい課																									
まちづくりのテーマ及び項目 2 みんなで支え合うまちづくり (4) 地域共生社会の実現に向けた取組																													
事業目的・内容 高齢者、子ども、障害者などすべての人々が「住みなれた地域で安心して暮らすことができる」地域共生社会の実現を目指し、平成 31 年 4 月に「地域共生社会の実現に向けたネットワーク会議」を設置し、その取組の一環として、地域団体の活動をまとめた「東区地域支えあいリスト」を作成した。 子育て中の親子や高齢者、障害児・者が地域で通える場所やボランティアバンク等の生活支援の情報を、日常生活圏域（中学校区）ごとにマップとリストで掲載している。																													
○課題と対応 少子化・高齢化が進み、現在の制度では対応できないケースが増えてくることが予測されるため、地域住民や地域の多様な団体が連携し、世代や制度・分野ごとの「縦割り」を超えてつながることで、子ども、高齢者、障害者など、全ての人が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる社会を実現する。																													
○指標 地域支えあいリストの掲載件数			○目標値の考え方 2019 年度の掲載件数の 296 件をベースにして、今後いきいき百歳体操と認知症支えあいカフェの実施団体の増加を年 12 件～17 件見込んでいる。 なお、2026 年度以降については、2025 年度に作成する。																										
○目標値と進捗状況																													
年度	2020 実績	2021																											
		目標値	実績	進捗率																									
年度毎の 目標値	326 件	325 件	345 件	169%																									
<table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">実績進捗率算出（積み上げ式）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">345</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">296</td> <td style="text-align: center;">※</td> <td style="text-align: center;">=</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">325</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">296</td> <td style="text-align: center;">※</td> <td style="text-align: center;">=</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td style="text-align: center;">49 29</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">※2019 実績値</td> </tr> </table>					実績進捗率算出（積み上げ式）					345	-	296	※	=	325	-	296	※	=					49 29	※2019 実績値				
実績進捗率算出（積み上げ式）																													
345	-	296	※	=																									
325	-	296	※	=																									
				49 29																									
※2019 実績値																													
○2021 年度の実績内容等 5 月に、「地域共生社会の実現に向けたネットワーク会議」の実務者協議で、地域包括支援センター及び東区社会福祉協議会に、リストデータの更新について依頼した。6 月には、地区社会福祉協議会にリストの更新について依頼した。 地域支えあい課においても情報収集を行い、協同労働・有償ボランティア（5 件）を新規項目として追加して 9 月に「東区地域支えあいリスト」が完成し、関係団体への配布及びホームページの更新を行った。																													
○2022 年度の目標値と取組方針等																													
目標値	取組方針等																												
352 件	・東区支えあいリストの更新及び広報																												
○取組上の課題等 新規項目として屋外でのグラウンドゴルフ、ラジオ体操、ウォーキング等の掲載を予定しており、引き続き情報収集を行っていく。																													
○備考 ※2021 年度に目標値を上方修正																													

## アクションプラン 検証シート（2021 年度実績）

項目番号 2-(4)-(イ)	具体的 な取組	医師会や歯科医師会等の医療介護関係者と地域団体が連携した活動を増やそう！	担当課	地域支えあい課															
まちづくりのテーマ及び項目 2 みんなで支え合うまちづくり (4) 地域共生社会の実現に向けた取組																			
事業目的・内容 誰もが、住み慣れた地域で最後まで安心して暮らせるためには、医療・介護ネットワーク（医療介護関係者）と介護予防・生活支援ネットワーク（地域団体）の有機的な連携を進める必要がある。このため、「認知症支えあいカフェ」への医療介護関係者による支援や、地域団体の研修会等への医療介護関係者による講師派遣等を行う。																			
○課題と対応 少子化・高齢化が進み、現在の制度では対応できないケースが増えてくることが予測されるため、地域住民や地域の多様な団体が連携し、世代や制度・分野ごとの「縦割り」を超えてつながることで、子ども、高齢者、障害者など、全ての人が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる社会を実現する。																			
○指標 医療介護関係者と地域団体が連携した地区数			○目標値の考え方 2020 年度から2地区社協エリアで開始し、毎年度2 地区増やし、2025 年度 13 地区全ての地区で実施することとする。																
○目標値と進捗状況																			
年度	2020 実績	2021																	
		目標値	実績	進捗率															
年度毎の 目標値	5/13 ※ 地区	4/13 地区	9/13 地区	225%															
※ 上温品地区において実施済であったため4/13 地区から修正																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">実績進捗率算出（積み上げ式）※2019 年度実績</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">0 ※</td> <td style="text-align: center;">=</td> <td style="text-align: center;">9</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">0 ※</td> <td style="text-align: center;">=</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </table>					実績進捗率算出（積み上げ式）※2019 年度実績					9	-	0 ※	=	9	4	-	0 ※	=	4
実績進捗率算出（積み上げ式）※2019 年度実績																			
9	-	0 ※	=	9															
4	-	0 ※	=	4															
○2021 年度の取組内容等 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業として、いきいき百歳体操を行う高齢者の通いの場6か所に薬剤師を派遣して健康教育を行った。（当初計画していた8か所のうち、2か所はまん延防止等重点措置の適用のため、2022 年度に延期して実施する。） 早稲田地区において立ち上がった「地域防災プラットフォーム」のネットワークに東区医師会から医師が参加し情報交換や意見交換することで、防災や減災のネットワークが構築された。																			
※（参考）地区別の取組内容は次ページに記載																			
○2022 年度の目標値と取組方針等																			
目標値	取組方針等																		
13/13 地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症支えあいカフェの立ち上げに当たっては、医療介護関係者による支援を行う。</li> <li>・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業として、薬剤師の派遣を8か所（4地区各2か所）、歯科衛生士の派遣を4か所（4地区各1か所）実施する。</li> </ul>																		
○取組上の課題等 地域の通いの場や認知症支えあいカフェについては、新型コロナウイルス感染症の感染状況により中止や再開を繰り返しているため、新型コロナウイルス感染症対策を行った上で安全に開催できるよう支援するとともに、地域団体と医療介護関係者との連携した取組を支援する。																			
○備考 ※2021 年度に目標値を上方修正																			

○ 地区別の取組内容

※ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業に関する取組は別表に記載。

地区	項目	取組内容	開始年度
温品	医療介護関係者による認知症支えあいカフェの立ち上げ支援	温品学区社会福祉協議会が介護保険事業所(有)りらくす)と協働し、認知症支えあいカフェ「温品きんさいカフェ」を開設。また、立ち上げにあたり、認知症アドバイザーである介護支援専門員を講師とした研修会を開催。	2020年度
早稲田	医療介護関係者による認知症支えあいカフェの立ち上げ支援	認知症支えあいカフェ「早稲田みち草カフェ」(主催：早稲田学区社会福祉協議会)の立ち上げに当たり、認知症サポート医や認知症アドバイザーである介護支援専門員を講師とした研修会を開催。	2020年度
	地域防災プラットフォームへの医師の参加	「早稲田学区地域防災プラットフォーム」のメンバーに東区医師会から医師が参加し、災害時における医療・救護対応やトリアージ等について助言を行う。	2021年度

(別表) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業に関する取組

※ 以下の高齢者の通いの場へ薬剤師を派遣し、健康教室を開催している。

地区	高齢者の通いの場 (いきいき百歳体操)	開始時期
上温品	はつらつ健康クラブ上温品 (主催：地域住民)	2020年度
戸坂城山	元気で来んさい会 数甲 (主催：数甲長寿会・町内会)	
尾長	丸山自治会百歳体操 (主催：丸山自治会)	
牛田	かうちゃんクラブ (主催：地域住民)	2021年11月
	牛田本町3丁目いきいき健康サロン (主催：牛田本町3丁目町内会)	
戸坂	ダイヤ会 (主催：ダイヤパレス牛田天水苑自治会)	2021年12月
温品 ※既実施地区	いきいき健康体操 (主催：温品学区社会福祉協議会)	
矢賀	ファミリー (主催：ファミリーマンション)	
福田	きのむね会 (主催：連合町内会)	
東浄	元気じゃけん体操 (主催：個人)	
中山	東・元気会 (主催：中山東町内会)	2022年度予定



## アクションプラン 検証シート（2021 年度実績）

項目番号 2-(4)-(ウ)	具体的な取組	地域共生社会の実現のため、多世代交流の場を立ち上げよう！	担当課	地域支えあい課																											
まちづくりのテーマ及び項目 2 みんなで支え合うまちづくり (4) 地域共生社会の実現に向けた取組																															
事業目的・内容 公民館や集会所等で、子ども、高齢者、障害者などを対象とした多世代交流の場を設置し、茶話会や季節の行事等を定期的で開催することで、協働による相乗効果や新たな担い手の発掘など、効率的な取組に発展させる。																															
○課題と対応 少子化・高齢化が進み、現在の制度では対応できないケースが増えてくることが予測されるため、地域住民や地域の多様な団体が連携し、世代や制度・分野ごとの「縦割り」を超えてつながることで、子ども、高齢者、障害者など、全ての人が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる社会を実現する。																															
○指標 多世代交流の場の開催地区数			○目標値の考え方 2018 年は 1 地区（戸坂地区）の地区社協のエリアで開催しており、2019 年までは年 1 地区（尾長地区）ずつ、2020 年からは年 2 地区ずつ増やし、2025 年度には 13 か所全ての地区で開催することとする。																												
○目標値と進捗状況																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">2020 実績</th> <th colspan="3">2021</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>進捗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度毎の 目標値</td> <td>4/13 地区</td> <td>6/13 地区</td> <td>6/13 地区</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 50%; margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="4">実績進捗率算出（積み上げ式）※2019 実績値</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>-</td> <td>2 ※</td> <td>=</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>-</td> <td>2 ※</td> <td>=</td> <td>4</td> </tr> </table>					年度	2020 実績	2021			目標値	実績	進捗率	年度毎の 目標値	4/13 地区	6/13 地区	6/13 地区	100%	実績進捗率算出（積み上げ式）※2019 実績値				6	-	2 ※	=	4	6	-	2 ※	=	4
年度	2020 実績	2021																													
		目標値	実績	進捗率																											
年度毎の 目標値	4/13 地区	6/13 地区	6/13 地区	100%																											
実績進捗率算出（積み上げ式）※2019 実績値																															
6	-	2 ※	=	4																											
6	-	2 ※	=	4																											
○2021 年度の取組内容等 新型コロナウイルス感染症の影響で、子育てオープンスペースやいきいき百歳体操が休止となったため、地域の通いの場での障害者支援事業所の販路の拡大・住民との交流も休止した。郵便局における障害者支援事業所の自主製品の販売は、2021 年 4 月以降も継続して実施している（広島戸坂新町郵便局：つくしんぼ作業所、グラノード広島郵便局：つくしんぼ作業所、SOAR きつつき）。 障害者支援事業所が、エキキターレのイベント（7 月・11 月・3 月）の来場者参加賞として、焼き菓子や小物を提供した。また、自立支援協議会で調整し、11 月～12 月に広島ガーデンパレス朝市で障害者支援事業所の自主製品を販売した。 7 月から東浄学区の介護予防拠点 2 か所で、つくしんぼ作業所が自主製品の販売・地域住民との交流を開始した。また、早稲田神社のウォーキング活動で、10 月から 4 か所の障害者支援事業所が自主製品の販売を開始し、11 月からは子育て中の親子の参加も始まった。1 回当たり 2～3 組程度の参加がある。 ※（参考）地区別の取組内容は次ページに記載																															
○2022 年度の目標値と取組方針等																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">目標値</th> <th>取組方針等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8/13 地区</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多世代交流や障害者と地域住民の交流につながる活動を、さまざまな機会を通じて紹介し、地域団体や関係機関と協議を重ね、横展開を図っていく。</li> <li>・地域で活動する障害者支援事業所を知ってもらい、地域行事などでの販路の拡大・住民交流に繋げていく。</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>					目標値	取組方針等	8/13 地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多世代交流や障害者と地域住民の交流につながる活動を、さまざまな機会を通じて紹介し、地域団体や関係機関と協議を重ね、横展開を図っていく。</li> <li>・地域で活動する障害者支援事業所を知ってもらい、地域行事などでの販路の拡大・住民交流に繋げていく。</li> </ul>																							
目標値	取組方針等																														
8/13 地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多世代交流や障害者と地域住民の交流につながる活動を、さまざまな機会を通じて紹介し、地域団体や関係機関と協議を重ね、横展開を図っていく。</li> <li>・地域で活動する障害者支援事業所を知ってもらい、地域行事などでの販路の拡大・住民交流に繋げていく。</li> </ul>																														
○取組上の課題等 障害者支援事業所の販路の拡大・住民との交流が拡大し定着している。子育てオープンスペースは新型コロナウイルス感染症の影響で休止しているが、地域団体主催のウォーキングの取組に子育て中の親子が参加できるよう調整し、PR していく。																															
○備考																															

(参考) 地区別の取組内容

地区	取組内容	備考	
戸坂	<ul style="list-style-type: none"> <li>いきいき百歳体操「くるめ木健康体操」と乳幼児健康相談に 来所した親子が交流</li> </ul>	2021 年度休止中	
東浄	<ul style="list-style-type: none"> <li>2か所の郵便局において、障害 者支援事業所「つくしんぼ作業 所」の自主製品の販売を実施</li> </ul>	2021 年度も継続実施中	
尾長	<ul style="list-style-type: none"> <li>戸坂新町郵便局</li> <li>グラノード広島郵便局</li> </ul>	2021 年度も継続実施中	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>いきいき百歳体操「片河クリスタル」の会場で、障害者支援 事業所「SOARきつつき」が自主製品を販売</li> </ul>		2021 年度休止中
	<ul style="list-style-type: none"> <li>エキキターレのイベント(2020年10月開催)で主催者(広 島テレビ)が障害者支援事業所3か所(「つくしんぼ作業所」 「きつつき作業所」「はぐくみの里」)の自主製品を購入し、 参加賞として配布</li> <li>2021年7月の「エキキタおながフェスタ2021」で来場 者参加賞として、4か所の障害者支援事業所(はぐくみの里、 まごころの家 若草、きつつき共同作業所、ハートリンク) が焼き菓子や小物を詰め合わせにし、提供。11月の「エキ キターレ秋フェスタ」で来場者参加賞として、2か所の障害 者支援事業所(はぐくみの里、きつつき共同作業所)が焼き 菓子を配布。2021年3月の「エキキタキッズフェスタ」で 来場者参加賞として、3か所の障害者支援事業所(はぐくみの 里、きつつき共同作業所、つくしんぼ作業所)が焼き菓子を 配布</li> <li>2021年11月・12月の毎週土曜日に開催された「広島ガ ーデンパレス朝市」で、5か所の障害者支援事業所(はぐく みの里、まごころの家 若草、きつつき共同作業所、ハート リンク、つくしんぼ作業所)が自主製品の販売協力を実施</li> </ul>		2021 年度も継続実施中
中山	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育てオープンスペース「中山子育ての集い」で、障害者支 援事業所「SOARきつつき」が自主製品を販売</li> </ul>	2021 年度休止中	
東浄	<ul style="list-style-type: none"> <li>いきいき百歳体操「戸坂新町いきいきサロン」「いきいき百歳 体操 in 中山台」の会場で、障害者支援事業所「つくしんぼ作 業所」が栽培した野菜や焼き菓子を販売し、地域の通いの場 において高齢者と交流</li> <li>2021年7月に中山台集会所で行われた町内会主催のイベン ト「花の寄せ植え会」において、障害者支援事業所「つくし んぼ作業所」が栽培した野菜や焼き菓子を販売し、障害者と 地域住民が交流</li> </ul>	2021 年 7 月から実施 (8・9月は、コロナで休止)	
牛田	<ul style="list-style-type: none"> <li>「早稲田神社まで歩こう!」の地域のウォーキングの拠点にお いて、4か所の障害者支援事業所(まごころの家 若草、き つつき共同作業所、SOARきつつき、つくしんぼ作業所)が 自主製品を販売し、障害者が地域住民(高齢者や乳幼児の親 子)と交流</li> </ul>	2021 年 10 月から実施	
牛田早稲田	<ul style="list-style-type: none"> <li>2021年11月「東区牛田山ぐるっとハイキング」の参加賞 として、障害者支援事業所の自主製品を提供</li> </ul>		

## アクションプラン 検証シート（2021 年度実績）

項目番号 2-(5)-(ア)	具体的な取組 元気じゃ健診を受けよう！		担当課 地域支えあい課	
まちづくりの方向性及び項目 2 みんなで支え合うまちづくり (5) 地域で取り組む生活習慣病予防				
事業目的・内容 区民の健康の保持増進、健康寿命の延伸を図るため、生活習慣病の早期発見等を目的に、元気じゃ健診（40歳～74歳の方；特定健康診査、75歳の方；健康診査）を実施しているが、受診者が少ない。このため、平成31年度から社会福祉協議会と連携し、「自分の健康は自分で守る」という意識のもと、地域ぐるみで住民同士が呼び掛け合って健診受診ができるよう、モデル地区を定めて巡回健診のPRチラシ作成・配付をする等、受診率向上に向けた取組を行っている。				
○課題と対応 平均寿命と健康寿命の差が大きいと、食生活や運動などの生活習慣を改善するとともに、疾病や、加齢に伴う心身機能の低下（フレイル）の早期発見のため、特定健康診査受診率を高めることにより健康寿命を延ばす。				
○指標 特定健康診査受診率 (対象；広島市国民健康保険に加入する40歳～74歳の者)		○目標値の考え方 目標値は、「広島市国民健康保険特定健康診査等実施計画【第3期：2018年度～2023年度】」の2023年度の目標値50%を基に設定している。 <参考>2019年度特定健康診査受診率：広島市 25.0%、東区 24.2%		
○目標値と進捗状況				
年度	2020 実績	2021		
		目標値	実績	進捗率
年度毎の 目標値	22.6% (確定値)	40%	※20.2% (3月末暫定値)	51%
※当年度の実績（受診率）について 2022年11月頃に2021年度実績（確定値）が判明する。				
○2021年度の取組内容等 新型コロナウイルス感染症の影響で、5月～9月に集団検診を休止した時期があったが、10月1日の集団検診再開に合わせて健診受診勧奨に関する記事をFacebookに投稿した。 8月4日に東区地域女性団体連合会と健診サポーター養成講座を開催した。10月から7地区で健診サポーター会議を開催し、会議で協議した受診率向上の取組（女性会会員による声掛けやスーパー、JA等を通じたのチラシ配布、町内会やいきいき百歳体操サロンでの広報等）を実施した。				
○2022年度の目標値と取組方針等				
目標値	取組方針等			
45%	① 地域団体・関係機関と連携し、各世代への効果的な受診率向上の取組を実施 ・公衛協と取組について協議するとともに、女性会と健診サポーター会議を開催し、広報等実施する。 ・保育園・幼稚園でのポスター掲示や民生委員によるこんにちは赤ちゃん事業での保護者への受診勧奨を実施する。 ・障害者支援事業所、ケアマネジャー、地域包括支援センターから利用者や通いの場参加者等へ受診の声掛けを行う。 ② 医師会と連携し、医療機関における個別健診等の実施件数アップに向けた取組を実施 ・地区担当保健師が医療機関を訪問等し、健診の積極的実施やポスター・ステッカーの掲示を依頼 ③ Facebook や広告モニターを活用し、全世代に対する受診率向上に係る啓発活動を実施			
○取組上の課題等 昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えや、集団検診の中止等の影響により受診率の向上は難しい状況にあるが、健診は健康管理において重要であることから、様々な機会を捉え、受診勧奨を行う。来年度も女性会と連携した健診サポーター会議を開催することで地域の特性に合わせた効果的な啓発活動を展開するほか、地域団体、保健・医療・介護・福祉に関わる関係者と連携して多方面から広報や受診の声掛けを行っていく。				
○備考				

## アクションプラン 検証シート（2021 年度実績）

項目番号 2-(5)-(イ)	具体的な取組	野菜摂取量を増やすため、地元の野菜を食べよう！	担当課	地域支えあい課
まちづくりのテーマ及び項目 2 みんなで支え合うまちづくり (5) 地域で取り組む生活習慣病予防				
事業目的・内容 住民一人一人が自分自身の健康に関心を持ち、野菜摂取の大切さ、栄養バランスを意識した食事について理解を深めることを目的として、健康教室の開催、個別相談等を行っている。平成 26 年度からは区役所食堂において、健康に関する情報の発信、健康相談（月 1 回）、「元気じゃけん定食」の提供支援（月 2 回）等を通じた啓発を行っている。				
○課題と対応 平均寿命と健康寿命の差が大きいため、食生活や運動などの生活習慣を改善するとともに、疾病や、加齢に伴う心身機能の低下（フレイル）の早期発見のため、特定健康診査受診率を高めることにより健康寿命を延ばす。				
○指標 地元野菜を活用したレシピの数			○目標値の考え方 すこやか食生活推進リーダー※1 及び食生活改善推進員※2 と連携し、毎年、夏野菜と冬野菜を使ったレシピを1品ずつ計2品を開発する。 ※1 地域で健康増進・栄養改善活動を行う本市登録の管理栄養士又は栄養士 ※2 本市実施の食生活改善推進員養成講座を修了し登録したボランティア	
○目標値と進捗状況				
年度	2020 実績	2021		
		目標値	実績	進捗率
年度毎の 目標値	2品	2品/年	2品/年	100%
○2021 年度の取組内容等 若い世代が取り入れやすいよう、「身近な食材を使い簡単な手順でできる」レシピを2品作成した。作成したレシピは、「おもてなしの区推進プロジェクト会議（※）」において、映像を用いた効果的な啓発方法について検討し、2022 年度、区役所待合ロビーのモニター広告で動画配信する予定としている。 これまでに作成したレシピは、Facebook や子育て応援アプリで情報提供するとともに、区役所職員食堂の他、区役所 1 階展示コーナーや二葉公民館においても配布することで来所者への啓発を実施した。				
○2022 年度の目標値と取組方針等				
目標値	取組方針等			
2品/年	<ul style="list-style-type: none"> <li>• コンビニ商品や身近な食材を使い簡単な手順でできるレシピを考案する。</li> <li>• レシピを Facebook や子育て応援アプリ、地域包括支援センターだより等で情報提供する。</li> <li>• 大学生の協力を得ながら野菜摂取を促す動画（地元野菜のレシピ紹介も含む。）を制作し、乳幼児健診や区役所の待合ロビーで放映することで効果的な啓発活動を行う。</li> </ul>			
○取組上の課題等 実演や試食を取り入れた体験型の教室を通して家庭での実践につなげていきたいが、教室の開催は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえて判断する必要がある。若い世代への情報発信について、より効果的な方法を検討する。				
○備考 （※）東区役所の若手職員が構成員となり、来庁する区民等に東区の魅力を感じてもらえるよう、東区役所の環境整備や効果的な情報発信等について企画提案を行う会議				



## アクションプラン 検証シート (2021 年度実績)

項目番号 2-(5)-(ウ)	具体的 な取組	東区を歩いて、運動習慣を身につけよう!	担当課	地域支えあい課	
まちづくりのテーマ及び項目 2 みんなで支え合うまちづくり (5) 地域で取り組む生活習慣病予防					
事業目的・内容 区民一人一人が自分自身の健康に関心を持ち、健康ウォーキングに取り組むきっかけづくりを目的に、平成18年度から各地区公民館等で健康ウォーキング教室を開催し、ウォーキングの普及啓発に取り組んでいる。平成19年度からは、年1回各地区のウォーキングコースを活用した「健康ウォーキングのつどい」を東区公衆衛生推進協議会及び、東区スポーツセンターと共催で開催していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い、令和2年度以降中止となっている。一方、コロナ禍に生まれた活動として、社会福祉協議会や体育協会主催の週1回自宅から神社や寺まで歩く取組が開始し、健康づくりや介護予防に効果的な活動へと発展している。					
○課題と対応 平均寿命と健康寿命の差が大きいため、食生活や運動などの生活習慣を改善するとともに、疾病や、加齢に伴う心身機能の低下(フレイル)の早期発見のため、特定健康診査受診率を高めることにより健康寿命を延ばす。					
※2021年度に指標②追加 ○指標① 「健康ウォーキングのつどい」の60歳未満参加者割合 指標② 週1回程度ウォーキング活動をする地区数			○目標値の考え方 指標①: 2018年度、2019年度の60歳未満参加者割合(アンケート回答者より算出)は、それぞれ3%、6%であった。2020年度は、10%以上、2022年度は15%以上、2025年度は20%以上とする。 指標②: 2021年実績が4地区のため、毎年度3地区増やし、2025年度には13地区全ての地区で実施することとする。ウォーキング活動とは、地域団体が実施主体となり、概ね地(学)区単位での活動を計上する。		
○目標値と進捗状況					
		2020 実績	2021		
			目標値	実績	進捗率
年度毎 の 目標値	指標 ①	— 【中止】	10% 以上	— 【中止】	—
	指標 ②	—	4地区	4地区	100%
○2021年度の取組内容等 2021年度の「健康ウォーキングのつどい」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から中止した。コロナ禍でも地域でできる活動として、週1回、自宅から社会福祉協議会の拠点(お寺)や神社にそれぞれが歩いてきて帰るという取組が広がっており、温品、牛田、早稲田、戸坂地区で実施している。 また、12月には、東区スポーツセンターと共催し、健康ウォーキング講座を開催した。					
○2022年度の目標値と取組方針等					
目標値		取組方針等			
指標① 15%以上		健康ウォーキングのつどいについて、関係団体と今後の方向性等について検討する。			
指標② 7地区		温品、牛田、早稲田、戸坂以外の3地区において、地(学)区単位の団体に働き掛け、週1回ウォーキング活動ができる場を増やす。			
○取組上の課題等 地域団体主催の週1回実施するウォーキング活動は、新型コロナウイルス感染症の影響が少ない。また、開催頻度も高く、多くの区民に健康ウォーキングの普及が図られ、健康づくりや介護予防に効果的であるため、指標を追加し、週1回ウォーキング活動をする地区数の増加を目指す。					
○備考					